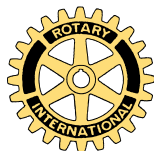


THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30 ~ 13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyar@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 太田 宗一郎
幹事 杉浦 文雄
会報委員長 小川 耕示

2010 ~ 2011年度 国際ロータリー Ray Klinginsmith (レイ・クリンギンズミス) 会長テーマ

Building Communities Bridging Continents 地域を育み、大陸をつなぐ

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2691回例会プログラム

[当年度=10回目；当月=4週目]

2010年（平成22年）9月27日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱……日も風も星も
5. 黙禱
6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
7. 食事
- 12:45 8. 会長挨拶並びに会長報告
9. 幹事報告
10. 出席報告
11. 委員会報告
12. ニコニコボックス報告
13. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(10/4) ……卓話「音楽さまざま」
講師 声楽家・コールロータリー指揮者
加藤 典子 様
(紹介者 橘 典子 会員)
(10/11) ……休 会 (法定休日)

2. クラブフォーラム……………〈IT委員会〉

- 13:00 卓話 「クラブ内へのメール普及」
講師 会報・IT委員長 小川 耕示 会員
14. 謝 辞
15. 点 鐘……〈会長〉
16. 閉会宣言
- 13:30 17. 散 会

出席

会員総数 93名 出席免除 26名
出席義務者+免除者の内例会出席者 82名
欠席 10名 出席率 87.80%
前々回(9/6)の修正出席率 100%

会長報告

- 1) 16日に東名古屋カントリークラブで行われた9月度ゴルフ例会にてグロス93にて平野和一会員が優勝されました。尚同時に行われた寿杯も平野和一会員が優勝となりました。
- 2) 25日に地区源流セミナーに出席してまいりました。
- 3) 25日に平成22年度刈谷市市民植樹祭に参加してまいりました。
- 4) 会員増強推せん者バッチが池田憲司会員、加藤英二会員、橋本恭典会員、内藤正会員に届いておりますので贈呈させていただきます。

幹事報告

- 1) 本日例会終了後、第4回理事会を事務局にて行いますので関係の皆様にはご出席をお願い致します。
- 2) 本日ワインの夕べ参加されます方よろしくお願ひ致します。

委員会報告

●職業奉仕委員会

- 1) 10月18日の職場例会会場は、岡崎信用金庫様本店です。駐車場が少ないので、バス又は市営駐車場を御利用下さるよう、お願ひ致します。

会長あいさつ

焼酎メーカー売り上げランキング

太田 宗一郎



本日はまず最初に9月19日に御逝去されました名誉会員の原田梅治様のご冥福をお祈りするとともに、心より哀悼の意を表したいと思います。

本日の“秋の夜長を楽しむワインの夕べ”に多くの会員の方々にご参加いただき、ありがとうございます。ここ数日で秋らしくなりました。秋の夜長をワインを味わいながら楽しい食事をしたと考えておりますが、夕食時には、その店オーナーでありソムリエの須賀さんよりワインについての楽しいお話などがありますが、今日の会長挨拶はワインではなく焼酎についてお話ししたいと思います。といっても焼酎メーカーの売り上げについてであります。

帝国データバンク発行のテイコクニュースに、2009年焼酎メーカー売り上げランキング50社が乗っております。それによりますと、“いいちご”を生産している大分県宇佐市の三和酒類株式会社が昨年度の売上高549億3千5百万円でトップであります。2位は“霧島”“黒霧島”を生産している宮崎県都城市の霧島酒造株式会社で、428億1千5百万円です。3位は“さつま白波”“黒白波”を生産している薩摩酒造株式会社で、227億円です。1位と2位との売上高の差は120億円、2位と3位の売上高の差は200億円です。3位からの売り上げの減少はこの上位3社との差ほど大きくありませんが、50位においては売上高は12億6百万円まで減少します。しかし上位50社の売上合計額は3千億円を超える大変な金額であります。

その50位までのメーカーは41社が九州のメーカーであります。その内24社が鹿児島県のメーカーです。いかに九州、特に鹿児島県の焼酎の生産が多いかということがわかります。又、原料は芋、麦、米が多くを占めております。中には蕎麦を一部原料としているところもあります。変わった原料のところでは、28位にランクされた株式会社奄美大島開運酒造の原料が黒糖で、銘柄は“れんと”“紅さんご”と、35位にランクされた株式会社紅乙女酒造の原料がゴマで、銘柄は“紅乙女”の2社です。

50社の主な銘柄だけでも80銘柄を超えております。売り上げが上位にランクされたこれらの銘柄でも私にとっては知らない銘柄のほうが多く、銘柄についてだけでも、こんなに知らないということは焼酎について何も知らないということが良くわかりました。全国のすべてのメーカーを合わせると、計り知れない数の銘柄になると思われれます。

皆さんはどの銘柄がお好みですか？

私は、これからも御酒に関しては、詳しい方のお勧め

に従っていろいろな御酒（焼酎）を楽しんでまいりたいと思います。

計 報



故 原田 梅治 名誉会員
平成22年9月19日(日)ご逝去
享年98歳

クラブフォーラム

「クラブ内へのメール普及」

クラブ会報・IT委員会 小川耕示 会員



本日の卓話では、みなさまが、インターネットを通じて、タイムリーで活発なコミュニケーションを行っていただけるようになることを目的にお話をさせていただきます。

ここ10年で急速に普及したインターネットは、私たちの生活に密接に結びつき、今では、無くてはならないものになっています。

まず、ホームページの登場は、今までの広告宣伝のあり方を大きく変えました。企業は、ホームページによって会社をPRし、消費者は、ヤフーやグーグルといった検索サイトでお店や商品を探すという形が定着してきています。私たち刈谷ロータリークラブもホームページを通じて色々な情報を発信しています。検索サイトで“刈谷RC”“刈谷ロータリー”と入力すれば、最初に刈谷ロータリークラブのホームページがヒットします。そこには、クラブの紹介から週報までが掲載され、いつでも、どこでも見る事が出来るようになっています。

つぎに、メールの登場は、今までの手紙や電話の両方のメリットを併せ持ったコミュニケーション手段としてオフィスに変革をもたらしました。企業では、ファックスが通信手段として幅を利かせていましたが、インターネットを使えば、写真や音声、書類データを送れるということから、急速にその地位をメールに譲りつつあります。

また、パソコンによるメールだけではなく、携帯電話によるメールも多くの人に利用されています。携帯電話は、パソコンと違って、いつでも持って歩けるということから、即時性においては、どんな通信手段にも勝っています。個人同士のコミュニケーションには最適で、学生や主婦の間では、メールといえば、パソコンではなく携帯電話によるメールをさすような状況です。最近では、iPhoneやBlackBerryといったス

スマートフォンが登場し、コンピュータの機能と携帯電話が合体し、パソコンと携帯電話の区別も無くなりつつあります。

最後に、ぜひ、みなさまには、刈谷ロータリークラブのホームページにアクセスしていただき、より良いホームページになるよう、ご意見をいただけたらと思います。また、メールアドレスを取得してクラブのメーリングリストにご登録ください。刈谷ロータリークラブが取り組んでいるクラブ運営のIT化にご協力をお願いします。

第 4 回 理 事 会

I 会長挨拶 〈会 長〉

II 議 題

1. 10・11月のプログラム（案）について
〈クラブ奉仕委員長〉
〈プログラム委員長〉
2. 職業表彰について 〈職業奉仕委員長〉
3. 第6回刈谷音楽祭後援名義について
〈社会奉仕委員長〉
4. ロータリークラブ杯小学5年生サッカー大会協賛について 〈新世代委員長〉
5. パキスタン洪水復興基金について
〈ロータリー財団委員長〉
6. 新世代奉仕（5大奉仕）について 〈次年度幹事〉
7. 次年度地区委員会委員推薦について
〈次年度幹事〉
8. その他

III 会場監督の所見

H22年度刈谷 RC ゴルフ例会

平成22年9月16日(木)

於：東名古屋カントリークラブ

成績	氏名	G	H	N
優勝	平野 和一	93	18	75
2位	廣根 実	86	8	78
3位	坂 茂	98	17	81
B B	小川 耕示	136	25	111

